

都市農地の多面的役割を考える

講演会開催のご案内

財団法人 都市農地活用支援センター／定期借地権推進協議会

■主旨・目的等

本講演会は、都市農地の関係者をはじめ広く国民各層を対象に都市における貴重な資源である農地の役割と利活用のあり方を考える契機としていただくため、毎年、土地月間中に実施しているものです。

今年は、少子高齢社会、人口・世帯減少社会における住まいと都市農地の役割について、有識者から、また、土地活用への定期借地権活用方策について、最新事例の動向など実務専門家から夫々ご講演いただき、これからの都市農地のあり方について考えていただくこととしています。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

■開催日時

平成23年10月18日(火)

■開催場所

13:30～16:30(予定)(受付13:10～)
東京ウィメンズプラザ B1階 ホール
東京都渋谷区神宮前5-53-67 (TEL03-5467-1711)

■参加費用

無料

■定員

200名(先着順)

■申込方法

FAX 又は メール

■対象者

地方公共団体職員、JA職員、一般の方々等

■後援

国土交通省、全国農業協同組合中央会(JA全中)

※ 本講演会は定期借地権推進協議会(通称：定借協議会)の協賛を得て行います。当協議会は旧建設省(現国土交通省)の支援を受けて、官民の定期借地権事業者の団体として発足した定期借地権普及促進協議会が平成16年度に解散した後、平成17年4月から引き続き民間法人及び団体による後継組織として活動している団体です。

■内容

時間等	番号	内容等	担当者等
13:10～13:30	1	受付・開場	講演会事務局
13:30～13:35(5分)	2	開 会	(司会) 総務部長 山田 繁
13:35～13:40(5分)	3	主催者 挨拶	理 事 長 角地徳久
13:40～14:50(70分)	4	第1部 講演	法政大学教授・工学博士 高橋賢一氏
14:50～15:00(10分)	5	質 問	(司会) 総務部長 山田 繁
15:00～15:10(10分)	6	休 憩	
15:10～15:20(10分)	7	センター報告	理 事 佐藤啓二
15:20～16:20(60分)	8	第2部 講演	定期借地権推進協議会運営委員長 大木祐悟氏
16:20～16:30(10分)	9	質 問	(司会) 総務部長 山田 繁
16:30	10	閉 会	(司会) 総務部長 山田 繁

■講師及び講演テーマ

第1部 講演

「農のある風景の骨格／考」

<講師> 高橋 賢一氏
法政大学教授・工学博士
(デザイン工学部都市環境デザイン工学科)



(ポイント) 20世紀は類例を見ない未曾有の都市化の時代であったが、今世紀は反転して都市が縮小する時代を迎える。本講演は集約型都市構造の実現を併せ、辛くも残った農のある風景の骨格を環境・文化インフラととらえ、その再生像を探る。

(プロフィール) (たかはし けんいち)

1941年5月新潟県長岡市に生まれる。1964年3月法政大学工学部建設工学科卒業。1966年4月日本住宅公団に入所。首都圏本部企画・計画部門を経て、1985年8月～88年4月まで地域振興整備公団に出向。その後、住宅・都市整備公団の再開発部門～都市整備部門から本社参事役を経て1997年6月退職。1996年3月博士(工学)。1998年4月法政大学工学部教授に就任し現在に至る。

- ・ 専門 地域計画、都市計画、市街地開発など。
- ・ 著書 『水の郷 日野』(共著 鹿島出版会2010.11) 『都心改創の構図』(共著 鹿島出版会1999.4) 『活生のまちをつくる』(共著 ぎょうせい1999.5) 『連合都市圏の計画学』(単著 鹿島出版会1998.6) 『都市および地方計画』(共著 山海堂1997.5) など。

第2部 講演

「震災復興に際しての定期借地権利用の考え方」

<講師> 大木 祐悟 氏
・ 定期借地権推進協議会運営委員長
・ ファイナンシャルプランナー
(旭化成ホームズ(株)開発営業本部
マンション建替え研究所主任研究員)



(ポイント) 東日本大震災において、その復興について定期借地権の利用を主張する意見が出ています。今回は、定期借地権にかかる実務者の立場から、震災復興に際して定期借地権の利用法について具体策を提示します。

(プロフィール) (おおき ゆうご)

早稲田大学商学部卒業、ファイナンシャルプランナー。旭化成工業(株)住宅部門(現旭化成ホームズ)入社後、1993年から不動産有効活用コンサルティングを行うリレーション事業室(現資産コンサルティング部リレーション室)にて借地問題、集合住宅、マンション建替等を中心にコンサルティング業務を行う。2011年4月から開発営業本部マンション建替え研究所主任研究員、現在に至る。一方、1994年設立の定期借地権普及促進協議会委員、2004年同協議会解散後、2005年発足の定期借地権推進協議会運営委員長に2007年から就任し現在に至る。著書：『マンション建替えの法と実務』(共著 有斐閣)